ACCESS

日本アクセス

2022年10月28日

魚食普及のために水産庁が制定した「さかなの日」に賛同

株式会社日本アクセス(所在地:東京都品川区、代表取締役社長:佐々木淳一、以下:当社)は、2022年10月28日、水産庁が魚食普及のために制定した「さかなの日」の趣旨に賛同することを表明いたします。

当社は食に携わる企業として、魚介類の消費が年々減少する中、このまま水産業を衰退させてはならないという認識のもと、適切な量の漁獲などを行えばサステナブルな食材であり、SDG s にも通じるものと考え賛同いたしました。

■「さかなの日」について

「さかなの日」は、毎月3日~7日(さかな)とし、11月3日~7日を水産物の消費拡大に向けた活動強化週間(「いいさかなの日」)としています。賛同メンバーは、独自の取り組みなどを行い、魚食普及を促進します。また、水産庁「さかなの日」ホームページで、賛同メンバーの活動内容が紹介されます。



<「さかなの日」HP:https://www.jfa.maff.go.jp/j/kakou/sakananohi1137.html>

当社では、「さかなの日」の賛同メンバーとして今後以下の取り組みを進めて参ります。

- 1. 小学校を対象に水産加工品を使用した食育授業を開催
- 2. 一般社団法人離島振興地方創生協会(以下、「離創協」)を通じた地域振興への継続的な貢献
- 3. 離創協関係者向け食品安全勉強会の開催
- 4. 離創協との連携による当社開発海産乾物商品をテーマとした動画の作成
- 5. 一般消費者などを対象に水産加工品を使用した料理教室を開催
- 6. 当社の得意先様、仕入先様と日々の取引を通じて連携し「さかなの日」の浸透を図ります

当社はこれからも本業を通じた社会課題の解決、社会貢献活動を推進し、持続可能な社会の実現を目指します。